大仙市立中仙小学校学校報　令和５年度 NO.３３　令和５年１２月１日

夢に向かって　笑顔いっぱい　みんなでチャレンジ

輝く ひとみ

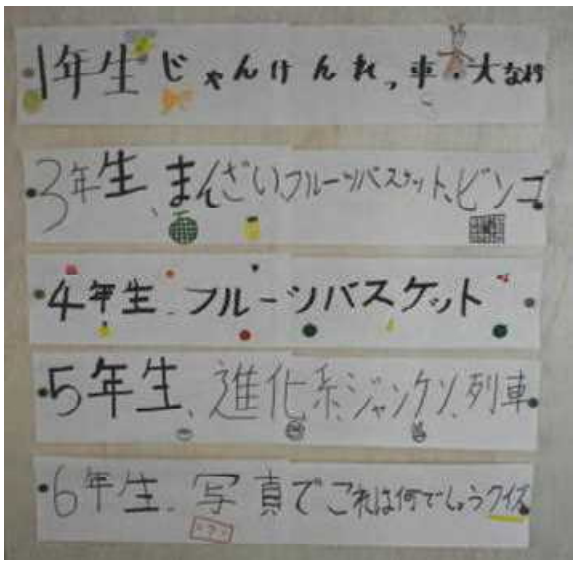
３年生の「学級写真」番外編

“楽らく 笑SHOW”な学校　なか１０００笑楽校

全校一斉のイベントデー　「学級楽笑タイム」

12月

全校のみんなが楽しく、笑顔になれる時間として、さまざまな委員会や学年が主催して楽しんできた火曜日の「楽笑タイム」。今回は、初めて全校が一斉に、学級で楽しいことを企画して実践しました。（２年生は、学級閉鎖中だったので後日開催）



１年生は、〇〇〇先生がリードして楽しんでいました。６年生は、自分たちで考えたことを、タブレットを上手に使いこなしながら楽しんでいました。私も参加して、すっご～くおもしろかったです。またやってほしいです。

学校中に歓声が上がるひととき・・・
子どもが本気の笑顔で楽しんでいました。
先生も子どもたちと一緒になって、無邪気に遊んでいる姿がありました。

学校って、こういうところなんだと思います。
そして、これからも「小学校」は、こういう開かれた居場所であり続けてほしいと、心から願っています。

どんなにＡＩが進化しても、自分たちで生活を楽しくしていくことを一緒に考えることは、大切にしていきたいものです。**人間だもの…**

～中仙地区校長会の授業参観～

地域の四つの小・中学校で行っている地区校長会の会議が本校でありました。
中仙支所長、ドンパル公民館長、各園長先生も一緒に授業を見てくれて、１年生の成長ぶりや、高学年の道徳のレベルの高さに感心しておられました。
これから、令和７年度には本地区でもスタートする予定のコミュニティースクールの動きについても、このメンバーで計画し、実践していくことになります。

もも組・体育の授業研究会

大仙市教育委員会の指導主事の先生をお招きして、もも組の授業研究会がありました。
いつもは交流学習として４年生全員で体育をやるのですが、この日は、交流学習に向けて『名人になる』という、１対１でのバスケットボールの授業でした。

子どもの得意なことや好きなことを取り上げて、興味のあることを、いい笑顔で楽しく学んでいます。そして、この学んだことが、すぐに次の生活や勉強のエネルギーになっていく、そんな素敵な時間でした。
また、今日やることから振り返りまで、学習シートの工夫も含めて、完全に視覚化できるもの、達成感を味わうことのできるものがかなり意図的に用意されていました。わかりやすく勉強を進めていく上で、とても大切なことを教えてくれました。
そして、何よりも、子どもが「先生、大好き！」、先生も「連人、大好き！」、という人間関係があることこそ、教育のスタートラインだと思いました。
崇先生の熱意と愛情のあふれる授業でした。

みんなのがんばり

令和５年度犯罪被害者週間「県民のつどい」
「命の大切さ学習」手紙発表　５年　さん
※　１１月２５日（土）に、秋田市の「秋田活動拠点センターアルヴェ」で夏音さんを含め、全県から選ばれた３名の小学生が作文を朗読しました。
「命はすぐになくならない」と思っていたけれど、講演を聞いて、命ははかないものだとわかったことや、自分の命だけではなく、みんなの命を大切にすることについて考えたことなどがストレートに書かれた作文。
大舞台での作文発表！いざという“公の場”での経験できましたね。

第２１回全国スポーツ少年団バレーボール大会秋田県大会
準優勝　中仙バレーボールスポーツ少年団
※　常に全県トップレベルの戦いをしているみなさん。そして、そのがんばりを支えている家族のみなさんに、心からの拍手を送ります。

ヰセキ　さなえ全国子ども図画コンクール　東北地区
優秀賞　３年　さん　「楽しいいねかり」
特別賞　４年　さん　「じっちゃのおいしいお米
※　昨年も姉弟でチャレンジして、今年も素晴らしい入賞です。
じっちゃも、家族もうれしくなる、心が伝わるあたたかい絵です。

タブレットによる学年通信の発行について

１１月のはじめに、タブレットでのみ学級通信を配信する試行をしました。
アンケート結果は、簡単に言うと**「賛成６割、反対４割」**というものでした。
○行事等は家に「紙」を貼って活用したい。
○これからのことを考えると「タブレット」の方向性に賛成。
○スマホで簡単に見られる「ホームページ等」が便利。
学校でも、この三つの“よさ”と“課題”があると、考えています。もうすぐスタートする市内統一の学校ホームページの内容を見極めながら、配信方法を判断していきます。
また、市内小・中学校の全てで、ホームページには名前や本人が特定される写真を載せないことになり、これまでの本校学校報も再度加工してアップすることになりました。
まず**今年度は、「紙」を主としてお届けします**。４月からの配付については、ＰＴＡのみなさんとも協議して，慎重に進めていきます。ご理解のほど、よろしくお願いします。